

中学校(5-2②) —上富田町立上富田中学校—

Ⅱ 対処行動を知る E 避難できない人間の心理を知る (学級活動 1時間)

■ 指導案について

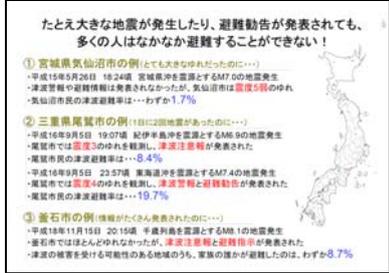
上富田町は津波だけでなく、川の氾濫、山崩れ、崖崩れ、などの災害も想定しなければならない実態も踏まえ、資料を入れ替えています。

この学習は、高台にある朝来小学校への避難訓練に反映させるために実施しています。

1 目標

- ・災害にあった時の心理を理解する。
- ・災害発生時に率先して避難行動する意識を持たせる。

2 展開

	学習活動と内容 主な発問・指示 (◇) 予想される子どもの反応 (・) など	指導上の留意点 支援 (○) と評価 (☆)
【導入】	<p>1 日常のいろいろな状況を想定して、そのとき地震が発生したらどうするのかを考える。</p> <p>◇今、非常ベルが鳴ったら・・・どうしますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何かの間違いだろう、気にしない。 ・みんなの行動を見て行動する。 ・先生の指示に従う。 ・慌てて何をするか想像できない。 	<p>○アイスブレイクとして意見交換を行う。避難行動を起こそうとしない生徒が多いと考えられるので、その理由も述べさせ、2の学習課題を考える際の材料とする。</p>
【展開】	<p>2 災害時に避難行動を阻害する心理を考える。</p> <p>◇実際に災害に遭遇したときにどのような行動を取ったのか見てみましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">【資料-521②】【資料-522②】を配布</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">ワークシート-52②を配付</div> <p>◇なぜ、避難しなかったのかワークシートに記入し班で話し合います。</p> <p>【正常化の偏見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たぶん大丈夫だろう。 ・いつも避難しなくても大丈夫だから。 <p>【集団同調性バイアス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんな避難していないから。 <p>【エキスパート・エラー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家などが大丈夫だといったから。 <p>【経験にとらわれる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前の地震では津波はここまでなかった。 	<div style="text-align: center;">  <p>【資料-521②】津波避難率</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【資料-522②】“避難勧告”</p> </div> <p>○【ワークシート-52②】に記入させる。</p> <p>○避難勧告や避難指示が出ていても避難しない人が多いことを確認する。</p>

	<p style="text-align: center;">学習活動と内容</p> <p>主な発問・指示 (◇) 予想される子どもの反応 (・) など</p>	<p style="text-align: center;">指導上の留意点</p> <p style="text-align: center;">支援 (○) と評価 (☆)</p>
【展開】	<p>◇実際に津波注意報が発表されたときの住民の意識調査結果を見てみましょう。</p> <p style="text-align: center;">【資料-523②】を配付</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難しなくても大丈夫だと思った人が多い。 津波は小さいと決めつけている人も多い。 津波の被害を思い浮かべているのに、自分には危険が及ばないと思うところが不思議である。 自分達の意識とさほど変わらないように思う。 50cm の津波なら防波堤もあるから大丈夫とってしまうだろう。 <p style="text-align: center;">【資料-524】～【資料-526】を提示</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>【資料-524】</p> <p style="text-align: center;">正常化の偏見</p> <p>思い込みによって頭が非常事態であるという認識に切り替わらない状態のこと</p> </div> <div style="width: 65%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">根拠はないのだけど・・・</p> <p style="text-align: center; color: red;">今まで大丈夫だったから、 今回も大丈夫だろう！</p> <p style="text-align: center; color: red;">正常化の偏見</p> <p style="font-size: small;">「自分だけは大丈夫」と思ってしまふ人間の心理</p> <p style="font-size: x-small;">例：火災警報が鳴りました！あなたはどうする？ (1)すぐに外に避難する (2)イタズラか故障だと思い、少し様子を見る</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>【資料-525】</p> <p style="text-align: center;">集団同調性バイアス</p> <p>多数派意見が正しいと思いつ込むこと</p> </div> <div style="width: 65%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">本当は津波が心配だったけど・・・</p> <p style="text-align: center; color: red;">たくさんの人が津波を気にしていないようだったので、 自分もつられてしまった</p> <p style="text-align: center; color: red;">集団同調性バイアス</p> <p style="font-size: x-small;">周りの状況や人に影響されてしまうこと 「みんながやっていたから・・・」という心理</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>【資料-526】</p> <p style="text-align: center;">エキスパート・エラー</p> <p>専門家の指示をうのみにしてしまっただけで招いた最悪の結果のこと</p> </div> <div style="width: 65%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">専門家の言うとおりにするのが一番！</p> <p style="text-align: center; color: red;">専門家（先生）の指示に従ってさえいれば大丈夫だと思っていた</p> <p style="font-size: x-small;">— 思考停止、自分で状況判断しない</p> <p style="text-align: center; color: red;">エキスパート・エラー</p> <p style="font-size: x-small;">専門家の指示をうのみにしてしまっただけで招いた最悪の結果のこと</p> </div> </div> <p>◇これらの心理の中で、自分に当てはまると思うものはありますか。</p>	<p>○発言が出尽くしたところで、【資料-523②】を提示する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="font-size: x-small;">平成18年11月15日 釜石市民の避難の状況 [1/3] (自宅が津波による被害を受ける場所に住んでいることを知っている人、154名対象)</p> <p style="font-size: x-small;">86.5% 思わなかった 13.2% 思った</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="font-size: x-small;">平成18年11月15日 釜石市民の避難の状況 [2/3] (自宅が津波による被害を受ける場所に住んでいることを知っている人、154名対象)</p> <p style="font-size: x-small;">83.8% 思わなかった 16.2% 思った</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: x-small;">平成18年11月15日 釜石市民の避難の状況 [3/3] (自宅が津波による被害を受ける場所に住んでいることを知っている人、154名対象)</p> <p style="font-size: x-small;">91.3% 思わなかった 4.7% 思った 4.0% 思った</p> </div> <p style="text-align: center;">【資料-523②】釜石市民の意識調査（震災前）</p> <p>○自分達が出した考えと比較させる。</p> <p>○【資料-524】の理由や生徒の発言をとらえながら、災害発生時の人々の心理を、【資料-525】～【資料-526】を用いて整理する。</p> <p>※避難行動を妨げる要因は、この他にも考えられる。</p> <p>○挙手で自分に当てはまる内容を確認させることによって、災害時に誰もが陥りやすい心理状態であることを実感させる。</p>

	学習活動と内容 主な発問・指示（◇）予想される子どもの反応（・）など	指導上の留意点 支援（○）と評価（☆）
【展開】	<p>◇どんな状況であれば避難行動を起こせるでしょうか。グループで話し合ってみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難している人がいれば、自分もついていける。 ・東日本大震災を思い出して、最悪を考えて行動する。 ・想定や経験にこだわらない。 ・みんながきちんと避難すると思うことができれば、自分も避難できる。 <p>◇みなさんがそういう状況を作りましょう。上富田中学校生徒が率先避難すれば、周りの人も避難し始めます。釜石市の中学生や小学生は避難訓練を通して、直ぐ行動できるようになっていたからこそ、東日本大震災の中で多くの人を助けることにつながったのです。次はあなたたちの番ですね。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○【ワークシート-52②】に記入させる。 ○4名程度のグループで意見交換させたあと、全体で考えを共有させる。 ○災害時に陥りやすい心理を踏まえて考えるようアドバイスする。 ○いずれも、津波避難3原則に帰結することを気付かせる。 ○東日本大震災では、釜石東中学校の生徒が、小学校の生徒や地域の住民に対する率先避難者であったことを知らせる。 ○頭で理解していても行動に結びつけるのは簡単ではないという発言を認めつつ、災害時には率先して避難行動をしようとする意欲が大切だという意識を持てるよう励ます。 ○2011年9月の紀伊半島大水害のように、上富田町では津波よりも、大雨による富田川の氾濫や土砂災害の危険性の方が高いことも確認し、率先避難の重要性を認識させる。
【まとめ】	<p>3 授業を振り返り、考えをまとめる。</p> <p>◇ワークシートに授業の感想を書きましょう。</p> <p>◇さて、今、非常ベルが鳴ったらどうしますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○【ワークシート-52②】に記入させる。 ☆災害時に陥りやすい心理を理解できたか。 ☆これらの心理を理解したうえで、災害時に率先避難者として行動しようという意識を持てるようになったか。 ○発問を投げかけるだけに留め、実際に避難行動をとることの難しさを再度認識させる。

3 その他資料（出典）

- ・【資料-522②】はNHK岡山放送局HPから引用
- ・【資料-524】～【資料-526】は山村武彦「人は皆『自分だけは死なない』と思っている」（2005 宝島社刊）